

# iPhone/iPad 上で AnyConnect が重複するクライアント エントリを作成する

## 目次

[概要](#)

[問題](#)

[問題を再現する手順](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Apple iOS デバイス用 Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアント ( AnyConnect ) で重複するエントリが作成される理由について説明します。

## 問題

AnyConnect は、iPhone や iPad で重複するクライアント エントリを作成します。 iPhone / Pad 用の AnyConnect に接続すると、次のように「VPN configuration created by user has been renamed to avoid a name conflict with imported configuration」というメッセージが表示されます。

[OK] をクリックすると、接続が確立される前に存在していなかった GUI で重複するエントリが作成されたことを確認できます。これは混乱を招くおそれがあります。

## 問題を再現する手順

1. ホストの表示名が完全修飾ドメイン名 ( FQDN ) と同じであるサーバ リスト内にエントリを保持するモバイル デバイスのクライアント プロファイルを作成します。
2. Apple App Store からアプリケーションをダウンロードします。
3. Cisco 適応型セキュリティ アプライアンス ( ASA ) に接続して ASA からクライアント プロファイルをダウンロードするための手動エントリを作成します。クライアント プロファイルには、ホストの表示名が、手動エントリを作成するために使用される FQDN / 接続名と同じであるサーバ リスト内のエントリが含まれます。
4. クライアント プロファイルがダウンロードされると、GUI 内に自動的に新しいエントリが作成され、手動で作成したエントリの名前が変更されます。この時点で、エントリの名前が変更されたことを示すメッセージが表示されます。

## 解決策

これは正常な動作です。Cisco Bug ID が [CSCue06318](#) であるため、警告メッセージが表示されます。

プロファイルがインポートされると、クライアント プロファイル内のサーバリストからすべてのサーバに関する情報が収集され、サーバごとにエントリが作成されます。したがって、接続を開始するために作成したエントリと競合するサーバリスト エントリが存在する場合は、クライアントが名前を変更するように強制されます。プロファイルから新しいエントリが取得されるため、変更できません。そのため、手動エントリの名前がサーバリスト内のホスト表示名の1つと同様である場合、クライアントは手動エントリの名前を変更します。名前が変更されたことを示す警告メッセージが表示されます。

サーバリストのホスト表示名は、表示される名前のみを定義するため、それが xyz.company.com であるか単に xyz であるかは重要ではありません。エラーメッセージを削除するためには、クライアント プロファイル内のサーバリストのエントリのホスト表示名がサーバの FQDN と異なること、およびユーザがプロファイルの作成時に同じ名前を使用しないことを確認してください。クライアント プロファイル内の 2 番目のエントリの作成を停止することはできません。

現在、クライアントが手動エントリを直接更新する方法はありません。クライアントは代わりに、新しいエントリを作成します。Cisco Bug ID [CSCuf31510](#) は、この動作を変更するための機能拡張要求として登録されています。この動作を回避するための最善の方法は、手動エントリを削除する方法です。

この方法では、クライアント プロファイルから作成されたエントリがデフォルトで必ず選択され、ユーザは必ずそれを選択して接続できます。唯一の注意点は、ユーザが初めて接続したときに、プロファイルがダウンロードされると切断されるため、手動で再接続しなければならない点です。Cisco Bug ID [CSCuf31490](#) は、この動作を変更するための機能拡張要求として登録されるため、AnyConnect がアクティブ サーバに自動的に接続されます。

この状況を回避し、URL ハンドラを使用して AnyConnect クライアントの設定を簡素化することができます。さらに URL ハンドラは、ユーザが接続情報を手動で作成する必要のある他の方法ではなく、ユーザがクリックする URL を提供するため、エンド ユーザのエクスペリエンスを大幅に簡素化します。URL ハンドラの使用方法について詳しくは、『[Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアント 管理者ガイド、リリース 2.5](#)』を参照してください。

## 関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)